

# こんにちは 議会 です

曾於市議会だより

第51号

平成30年2月1日発行

奉納  
日光神社  
株式会社

今年のおみくじ  
どうかな？

(P16 参照)

## 第1回定例会予定

2月16日 開会  
2月20日～22日 一般質問  
3月23日 閉会

補正

災害復旧工事現場を  
豪雨が襲う…… 3

報告

委員会報告…… 13

## 第4回定例会

- ・会 期 平成29年12月1日～12月22日(22日間)
- ・一般質問 7名の議員が登壇 (詳細は6～12ページ)



定例会とは年4回定期的に開かれる会議で、曾於市では、3月・6月・9月・12月に開催します。

# 災害復旧費を(第5号)6千万円・(第6号)6794万円追加

### 同意

○ 農業委員会委員の任命、教育委員会委員の任命、監査委員の選任、副市長の選任がそれぞれ提案され、決定しました。  
(詳細は4ページ)

### 補正

○ 平成29年度一般会計補正予算(第6号)は、社会福祉事務費2148万8千円、児童福祉事務費を4422万3千円、生活保護総務費を248万8千円、購入補助により活動火山周辺地域防災営農対策事業を601万2千円、農地・農業用施設災害復旧費を6794万円等追加するものが主なものです。  
(詳細は3ページ)

○ 平成29年度一般会計補正予算(第5号)は、大雨により被害を受けた農業用施設(広域農道)を早急に復旧するための農林水産施設災害復旧費6千万円を追加するものが主なものです。  
(詳細は3ページ)

## 指定管理

○ 次の施設の指定管理者をそれぞれ提案され決定しました。

- ① 財部温泉健康センター
- ② 曾於市ゆず搾汁センター
- ③ 清流の森 大川原峡（キャンプ場）

（詳細は5ページ）

## 境界変更

○ 基盤整備促進事業立馬地区の工事に伴い、従来の区画に沿った境界を新区画に変更するものです。

（詳細は5ページ）

## 条例改正

○ 平成29年人事院勧告にならない、市長、副市長及び教育長並びに市議会議員の期末手当の支給割合を改定するものです。

○ 平成29年人事院勧告にならない、一般職の職員の期末手当、勤勉手当の支給割合、給料月額を改定するものです。

## 災害復旧工事現場を豪雨襲う



広域農道災害現場

### 局地的豪雨により再度崩れ

### 早急な復旧工事を

全会一致  
承認

完成間近であった災害復旧工事中の広域農道現場で、9月22日に局地的豪雨があり再度崩れ、早急な復旧工事を行う必要があるとして、6千万円（県より3900万円、市債1890万円）の増額の予算が提出され承認する。

あわせて、災害復旧工事の変更契約（増額）も承認する。当初契約1億1178万円が、今回の変更で1億7785万円に増額となる。

## 同 意

### 農業委員会委員の任命

欠員が生じたため

岡元 康子氏 49歳

(末吉町二之方)

任期：前任者の残任期間とし、平成32年7月19日まで

### 教育委員会委員の任命 (再任)

平成29年12月26日をもって満了に伴い

長野 かおり氏 52歳

(財部町南俣)

任期：4年

### 監査委員の選任 (再任)

平成29年12月30日をもって満了に伴い

野村 行雄氏 70歳

(大隅町中之内)

任期：4年

### 副市長の選任 (再任)

平成29年12月24日をもって満了に伴い

八木 達範氏 68歳

(大隅町月野)

大休寺 拓夫氏 61歳

(末吉町南之郷)

任期：4年

# 市の境界変更

全会一致  
可決

**問** 基盤整備促進事業立馬地区の工事は今年度で終了

するののか。

**答** 今年度で終わるが、その後は管理面の補完工が残っている。

\*建設経済常任委員会において、霧島市との境界確認の現地調査を行った。



霧島市との境界確認の現地調査

## 【指定管理者一覧】

番号	施設名	指定管理者	指定管理期間
1	財部温泉健康センター	(株)メセナ末吉	平成30年4月1日 ～ 平成35年3月31日
2	曾於市ゆず搾汁センター	(株)メセナ食彩センター	平成30年4月1日 ～ 平成35年3月31日
3	清流の森大川原峡(キャンプ場)	財部北地区公民館	平成30年4月1日 ～ 平成33年3月31日

全会一致  
可決

全会一致  
可決

賛成多数



一般質問  
7 議員登壇

# 市政を問う

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。



充実強化が期待される  
曾於医師会立病院

曾於医師会立病院の今後は  
市長／将来に渡り存続できるように検討する



上村 龍生議員

**問** 曾於医師会立病院の今後の体制について市長の考えは。

**市長** 曾於医師会立病院は、地域医療の要としてまた救急医療、高次医療の拠点として将来に渡り存続できるように検討していきたい。

**問** 私は、今後の地域医療確保の在り方として2市1町の行政主体でコンパクトタイプの病院建設を行い、医師会主体で病院運営に携わる方式を提案したいが、市長の考えは。

**市長** 一つの提案として伺っておきたい。

**森戸救急クリニックの進捗状況は**

**問** 今年の初め、テレビ等の報道で市内に救急クリニックができるとの報道がなされたが、今の進捗状況は。

**市長** 県によると8月に医療審議会を開催予定であったが、救急クリニックの開設に関してさらに確認すべき事項が生じたため延期されている。

**問** 具体的な場所、設置者等は。

**市長** 場所は、曾於市末吉町高松付近、設置者は森戸清人氏と聞いている。

**問** 24時間365日体制で、1泊2日の救急対応と聞くが、開院した場合のメリット、デメリットは。

**市長** メリットとしては、遠方に行かなくて済むが、デメリットは、コンビニ受診等の増が懸念される。



曾於医師会夜間急病センター

**問** デメリットで、これに加えCTやMRIなど高度医療機器による夜間検査等で医療費の高騰が予想される。そのため夜間診療については現行の曾於医師会夜間急病センターを充実させるほうが得策ではないか。

**市長** 夜間急病センターの充実強化の方向性は決まっているが、なかなか進まないのが現状である。

住民の安心安全は  
地域医療から！

ちょっとひとりごと



徳峰 一成議員

## 国保税の値上げはおさえよ

市長／来年度値上げは考えていない

**問** 来年度国保税の値上げはおさえるべきではないか。

**市長** 税率改正(値上げ)は考えていない。

### 介護保険料の値上げはおさえよ

**問** 来年度介護保険料の値上げはおさえるべきではないか。

**市長** 大幅な値上げはしない方針である。

**問** 小幅な値上げもすべきではない。そのことで財政に支障はないか。

**市長** 大幅な値上げはしないことで、理解をいただきたい。

### 水道料金は引き下げを

**問** 曾於市の水道料金は、



水道水は市民の大切な生活線

**市長** 本日、引き下げますとは答弁できない。4人家族で1カ月33トンを使った場合4406円だが、都城市に比べて54円、志布志市に比べて1176円高い。一方、曾於市の水道事業は毎年数千万円以上の黒字を出しており、現在黒字の積立金は9億4721万円に達している。この積立金の1千万円弱を使えば、都城市なみに引き下げられる。引き下げをおこなうべきではないか。

**市長** 本日、引き下げますとは答弁できない。

### イノシシによる被害対策強化を

**問** イノシシによる被害が広がっている。この間の取り組みと今後の取り組みは。

**市長** これまで電気柵の購入補助、捕獲補助、箱わな購入補助などを行ってきた。今後電気柵の広域設置補助、わな免許取得の推進などを進めていきたい。

**問** 猟犬育成の新規補助を含め、取り組みの強化が必要ではないか。関係者や団体と協議を進めながら対策への強化を図っていくべきではないか。

**市長** 指摘のあった点を含め、今後取り組みを強めていきたい。



市内各地で見られる電気柵

水道料は、9億円の積立金の1%を使えば、都城市なみに下がります。

ちょっとひとりごと

# 安心して住める市に

市長／早急に対応する



渡辺 利治 議員

**問** 財政状況は。

**市長** 国の基準は満たしている。

**問** 国の基準を満たすお金があれば危険箇所の早期復旧を。

**市長** 早期復旧をする。

**問** 交付税は2億円減額であるが更に減額されるのか。

**市長** 29年度も減額が更に増える。

**問** 土地改良基金は、底をついているがどうするのか。

**市長** 今後必要に応じて積む。

## 鳥獣対策は

**問** 動物社会と人間社会の関わりの考え方は。

**市長** 生態系を崩さず息域を維持することが重要である。

**問** 有害鳥獣を増やさない対策はないか。

**市長** 農産物の残渣さんざの適正処理をお願いしたい。

わなの免許取得助成、電気牧柵の広い範囲での設置を進める。



復旧が待たれるガードレール

## 市道、農道の管理の在り方

**問** 市民の安心安全を優先すると言いながら、皆さんの管理状況であるが市の考えは。

**市長** 平成28年の台風16号被害は早急に復旧する。

**問** 自治会清掃は、高齢等で負担が重すぎるが対策を。



復旧が待たれる災害現場

**市長** 自治会から申し出があれば対応する。

本当は  
お金が無いのかナー  
ちょっとひとりごと





迫 杉雄議員

## 本市における道路行政の現状をどうとらえているか

### 市長／道路環境、景観を整える

**問** 市内の道路の改修、管理、環境、景観等の現状に対する見解は。

**市長** 道路施設の損傷が軽微な段階で維持修繕する予防保全型管理への転換、次世代に負担を掛けないようにする。自治会で清掃や草刈作業等の協力で環境、景観を維持している。

**問** 都城市側市道、緩毛原・橋野堺線並びに梅北・有里線整備について強く都城市に申し入れるべきでは。

**市長** 緩毛原・橋野堺線の道路は幅員を広げずに舗装の改修を計画し、割田地区の道路は用地取得が困難なため、改修せずに維持管理すると回答を得ている。

**問** 集落内の幅員が狭い生活道路は、火災や災害時に消防車、緊急車両の進入に支障をきたす。今後の道路整備についての対応は。

**市長** 都市計画区域外の幅員の狭い道路については、建築制限等の規制はないが、生活の利便性、安全性の確保を目的に、農道や集落道として、耕地事業等で整備してきた。今後も要望等あれば対応する。



緊急車両の進入に支障をきたす道路

**問** まちづくりの基本は地域のまとまり、活性化であるが、現状をふまえて見解は。

**市長** 地域活動の多くが地域に根づく地縁組織で活気あるまちづくりは自治会活動の活性化が不可欠である。

**問** 地域コミュニティ活性化条例の制定で今年度の取り組みは。

**市長** 推進活動を通じて自治会長やオーナーなどに協力要請を行い、個人情報に留意しながら、自治会未加入者に対して直接働きかけることも視野に入れている。

**地域コミュニティの向上はまちの活性化**

豊かな生活環境を目指すには、まず道路の環境整備が必要  
ちょっとひとりごと



自治会加入促進マニュアルと自治会運営の手引き



## 移住希望者に対する空き家対策は

市長／移住者の希望に応じた対応が

できるよう検討したい



松ノ下 いずみ議員

**問** 空き家に対しての現状の取り組みは。

**市長** 取り壊す場合は、危険廃屋解体撤去補助金により取り壊しの支援を行い、空き家バンクに登録された空き家は、リフォーム補助金により活用を支援している。

**問** 今後の取り組みは。

**市長** 空き家バンクへの登録は市報などで広報しているが、なかなか増え



すぐにでも住める空き家

ない。新たな試みとして固定資産税納付書の発送時に「空き家バンク募集チラシ」を同封し、周知したい。

**問** すぐにでも住める状態の空き家は。

**市長** 片づけだけで住めるような空き家であれば調べて対応できるようにしていく。

## 女性管理職の現状

**問** 現在の女性管理職の人数と今後の登用は。

**市長** 現在1人であるが今後も男女問わず、能力を有する職員であれば登用する。

## 道路維持管理・標示は

**問** 県道・市道の不明瞭な場所が散見される。カーブ・交差点等事故につながる箇所の対策は。

**市長** 道路標識や路面標示は警察が整備するものと、市が管理整備するものがあり、両者が協議のうえ実施している。旧財部高校下のカーブなど指摘のあった場所は県へ報告する。



消えている路面標示

**問** 畑かん工事後の道路の現状は。

**市長** 国営事業部分については事業の完了にともない市に管理が移管されている。市道は建設課農道は耕地課で年次的に補修を行っていく。県営事業部分については不具合原因を確認のうえ、県と市で協議し、補修を行っていく。



荒れた路面（十文字地区）

移住希望者がいるのに  
入居できる家がない  
ちょっとひとりごと

## 介護保険料の負担軽減を

市長／基金投入で大幅値上げは抑えたい



宮迫 勝 議員

**市長** 高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、包括的・継続的に支援する役割がある。

**問** 今後の地域包括支援センターは。

**市長** 来年度から社会福祉協議会に運営を委託する予定である。

**問** 社協へ委託するメリットは何か。

**市長** 保健師、社会福祉士、主任ケアマネージャーの専門的知識で、総合的に支援できることである。

## 市議選をふりかえって

**問** 障害等のある方で自筆投票ができない場合の取り扱い。

**選管長** 代理投票の制度がある。

**問** 代理投票で選挙人が意中の候補者名を書いたメモを持参した場合、投票できるのか。

**選管長** 投票できる。

## 有機センター

**問** 家畜の排泄物の回収が遅れ気味だが原因は何か。

**市長** 平成27年度より財部、大隅の分も搬入し、量が増えたためである。

**問** どういう対策を。

## セツトバックその後

**市長** 新しい発酵菌の導入や、作業日を増やしている。

**問** セツトバックの要綱は完成したのか。

**市長** 来年度からの事業実施を計画している。

**問** 予算措置はどうか。

**市長** 平成30年度に予算計上したい。



後退した分だけ道路が広がります

介護保険料の負担軽減でくらしを守ろう

ちょっとひとりごと

## 地域振興住宅は

市長／縮小する



岩水 豊 議員

**問** 来年度以降の地域振興住宅の建設予定は。

**市長** 本年度の6棟を含め、現在133戸となる。来年度以降は財政状況が厳しく縮小したい。

**問** 住宅分譲地の計画は。

**市長** 現在、造成中の大隅町坂元と末吉町柳迫は、来年4月に募集、販売する。



造成中の新興住宅（月野）

**問** 大隅南校区が分譲地建設を希望しているが。

**市長** 校区公民館の要望を受けている。来年度建設を検討している。

## 市道の維持管理は

**問** 路面の荒れた箇所・

路肩の崩落箇所の早急な工事を要望する。

**市長** 指摘のあった大隅町月野地区の市道については本年度中に舗装工事を実施する。

**問** 平木・岩元線の路肩崩落箇所の対応は。

**市長** 大型用水路が隣接しているので、田植え時期を考慮し、法面を含め路肩復旧工事を来年度実施する。

## 宅配サービス事業の現状は

**問** 利用状況は。

**市長** 現在の利用登録者は三つの道の駅で、計画では150名と見込んでいたが、現在69名である。

**問** 年間624万円の予算を計上しているが、見直しの予定はないか。

**市長** 27年度開始した時と事情も変わってきたが、



危険な市道（平木岩元線）

毎日通る道路、早く修繕を

30年度までは国の支援もあるのに継続する。その後は、継続するかは検討したい。

# 委員会報告

各常任委員会では付託となった議案について審査を行いました。

\*委員会付託とは…議会に提案された議案などの審査を担当の委員会へ依頼すること。  
委員会審査が終わると委員長は、本会議でその結果を報告し審査結果を参考に議決します。

## 総務常任委員会

財政調整基金の残高は

**問** 財政調整基金の平成29年度末残高はいくら位を見込むのか。

**答** 30億円を目指したい。

地域コミュニティの進捗状況

**問** 地域コミュニティの現状は。

**答** 専任の集落支援員を2人、兼任を3人雇用して集合住宅の現状調査を終え、今後は各地区、各公民館で説明会を行う。

空き家バンクの周知方法は

**問** 空き家バンクのチラシ広報は。

**答** 約2万5000枚を作成して、固定資産税納付書に同封し県内外へ周知する。

## 文教厚生常任委員会

生活保護費の現状は

**問** 生活保護受給者数と生活保護費の負担割合は。

**答** 生活保護受給者数はほぼ横ばい状態。生活保護費は国が4分の3、市が4分の1を負担している。

教職員住宅の改修状況

**問** 西中園教職員住宅は築45年経過している。今後も利用可能か。

**答** 県から無償で譲与された建物で調査を行った結果、改修することで今後も利用が可能である。

介護保険給付費利用状況

**問** 利用増加のサービスは。

**答** 地域密着型・居宅介護サービスの利用者が増えている。

## 建設経済常任委員会

清流の森大川原峡指定管理

**問** 公募内容と施設の管理体制は。

**答** 募集要項に基づきインターネットで公募した。平成29年度は直営でシルバー人材センターが管理し伐採等に男性4人、トイレ管理等に女性8人が従事した。

**問** 応募資格に該当するのか。

**答** 財部北地区公民館は、応募資格に一部該当しない部分もあるが、現在、管理業務に携わっている方々がそのまま携わるといふことで選定した。

田植えに間に合うか

**問** 現年発生、農地・農業用施設災害復旧費の工事は田植えに間に合うのか。

**答** 財部の耳取頭首工と上村については繰越となり田植えには間に合わないが、水の確保はできる。

## 平成 29 年 第 4 回定例会 議決結果一覧

区分	議案番号	件名	付託先	議決結果
承認案	第 5 号	専決処分の承認 平成 29 年度曾於市一般会計補正予算（第 4 号）	—	承認
	第 6 号	専決処分の承認 平成 29 年度曾於市一般会計補正予算（第 5 号）	—	承認
	第 7 号	専決処分の承認 御平田地区道路災害復旧工事（広域農道）請負 変更契約の締結	—	承認
同意案	第 23 号	農業委員会委員の任命（岡元 康子氏）	—	同意
	第 24 号	監査委員の選任（土屋 健一議員）	—	同意
	第 25 号	教育委員会委員の任命（長野 かおり氏）	—	同意
	第 26 号	監査委員の任命（野村 行雄氏）	—	同意
	第 27 号	副市長の選任（八木 達範氏）	—	同意
	第 28 号	副市長の選任（大休寺 拓夫氏）	—	同意
議案	第 64 号	曾於市企業立地の促進等による地域における固定 資産税の特別措置に関する条例の一部改正	総務	全会一致 可決
	第 65 号	曾於市地方活力向上地域における固定資産税の 不均一課税に関する条例の一部改正	総務	全会一致 可決
	第 66 号	曾於市農村地域工業等導入促進条例の廃止	総務	全会一致 可決
	第 67 号	曾於市教職員住宅条例の一部改正	文厚	全会一致 可決
	第 68 号	市の境界変更	建経	全会一致 可決
	第 69 号	字の区域変更	建経	全会一致 可決
	第 70 号	指定管理者の指定（財部温泉健康センター）	文厚	全会一致 可決
	第 71 号	指定管理者の指定（曾於市ゆず搾汁センター）	建経	全会一致 可決
	第 72 号	指定管理者の指定（清流の森大川原峡）	建経	賛成多数 可決

## 平成 29 年 第 4 回定例会 議決結果一覧

区分	議案番号	件名	付託先	議決結果
議案	第 73 号	平成 29 年度曾於市一般会計補正予算（第 6 号）	総務・文厚・建経	全会一致可決
	第 74 号	平成 29 年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	文厚	全会一致可決
	第 75 号	平成 29 年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	文厚	全会一致可決
	第 76 号	平成 29 年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	文厚	全会一致可決
	第 77 号	平成 29 年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計補正予算（第 2 号）	—	全会一致可決
	第 78 号	曾於市特別職の職員の給与に関する条例及び曾於市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関する条例の一部改正	—	賛成多数可決
	第 79 号	曾於市職員の諸給与に関する条例の一部改正	—	全会一致可決
	第 80 号	平成 29 年度曾於市一般会計補正予算（第 7 号）	—	全会一致可決
	第 81 号	平成 29 年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	—	全会一致可決
	第 82 号	平成 29 年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	—	全会一致可決
	第 83 号	平成 29 年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	—	全会一致可決
	第 84 号	平成 29 年度曾於市公共下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）	—	全会一致可決
	第 85 号	平成 29 年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算（第 2 号）	—	全会一致可決
	第 86 号	平成 29 年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計補正予算（第 3 号）	—	全会一致可決
	第 87 号	平成 29 年度曾於市水道事業補正予算（第 3 号）	—	全会一致可決
発議	第 4 号	道路事業予算の総額確保等に関する意見書等	—	全会一致可決


  
**議会**
  
 を
   
**傍聴しましょう。**

曾於市議会ではインターネットによるライブ中継や録画放送を行っています。曾於市ホームページより『議会映像配信』をクリックしてください。

\*アドレス <http://www.city.soo.kagoshima.jp/>  
 …曾於市ホームページ



# 曾於市へようこそ



～市内の地域振興住宅にお住まいのご家族を紹介します～

野村さん家族は、昨年4月に、ご主人の生まれ育った実家の近くに住みたいと思い、霧島市から大隅北の地域振興住宅に入居されました。

ご夫婦の職場、小学校も近く環境は気に入ってます。家族みんなで地域活動にも積極的に参加し、ふれあいを楽しみたいとのこと。

取材の日も、地域おこしのソバ打ち、豆腐作りに参加し、楽しい一日を過ごされたそうです。

これからも地域活動を頑張ってください。(鈴木)

野村 <sup>のむら</sup>	賢二 <sup>けんじ</sup> さん (42歳)	春樹 <sup>はるき</sup> くん (11歳)
	友美 <sup>ともみ</sup> さん (43歳)	翔吾 <sup>しょうご</sup> くん (6歳)



曾於市議会だより

発行／編集 鹿児島県曾於市議会  
〒890-8692  
鹿児島県曾於市末吉町二丁目1番8号

表紙によせて



財部にある日光神社は、奈良時代の和銅3年(710年)に鴨頼長に創建され、人々の信仰を集めてきました。

財部という地名に密接なかかわりのある神社でもあります。

当地方の鎮守の杜で農業・産業・商業の繁栄、厄除け・招福・家内安全の他、荒御魂<sup>あらかみたま</sup>として、霊験あらたかな神様です。

さて、今年のおみくじはどうでしたか? 笑顔の中に幸せが見えますね。2018年が皆さまにとって幸多き1年でありますように。(松ノ下)

編集後記

新メンバーで構成する、議会広報等調査特別委員会は、市民の皆さまに読んでいただける読みやすい紙面をめざして、これからも研修等を行ってまいります。議会の審議の内容をお伝えすることを大切にし、少数意見も記載していき、議会の様子を少しでも多くお伝えできればと思っております。

12月議会では、一般質問者7名中5名の議員が、道路行政について質問しました。市民の皆さまの声を反映しているようです。

皆さまのご意見・ご感想等をおよせください。

最後になります。市民の皆さまにとって今年1年が良い年になりますようにお祈りいたします。(岩水)

私たちが作っています

いろんなご意見をお聞かせください。



議会広報等調査特別委員会

委員長	岩水	豊
副委員長	松ノ下	いずみ
委員	重久	昌樹
委員	鈴木	栄一
委員	今鶴	治信
委員	伊地知	厚仁

発行責任者 原田 賢一郎

TEL 0986-76-8816  
FAX 0986-76-8901  
E-mail glkai@city.soo.lg.jp